



2011年8月期 決算説明会

2011年10月19日

株式会社 **ビックカメラ**
(東証一部:3048)

1. 2011年8月期 通期決算

2. 2012年8月期 業績予想

3. 今後の取組み

1. 2011年8月期 通期決算

決算概要〈連結〉

ビックカメラ

	2010年8月期		2011年8月期				
	実績 (百万円)	売上比 (%)	実績 (百万円)	売上比 (%)	前期比 (%)	計画 (百万円)	計画比 (%)
売上高	608,274	100.0	612,114	100.0	+0.6	622,000	△1.6
売上総利益	150,412	24.7	156,860	25.6	+4.3		
販売費及び一般管理費	135,648	22.3	136,931	22.4	+0.9		
人件費	37,119	6.1	38,648	6.3	+4.1		
ポイント費用	45,236	7.4	43,943	7.2	△2.9		
その他	53,293	8.8	54,339	8.9	+2.0		
営業利益	14,764	2.4	19,929	3.3	+35.0	15,600	+27.8
営業外収益	3,596	0.6	4,213	0.7	+17.2		
営業外費用	6,601	1.1	1,813	0.3	△72.5		
経常利益	11,759	1.9	22,329	3.6	+89.9	17,600	+26.9
特別利益	470	0.1	10	0.0	△97.7		
特別損失	2,445	0.4	7,862	1.3	+221.5		
当期純利益	5,965	1.0	9,049	1.5	+51.7	7,500	+20.7

決算概要〈単体〉

ビックカメラ

	2010年8月期		2011年8月期				
	実績 (百万円)	売上比 (%)	実績 (百万円)	売上比 (%)	前期比 (%)	計画 (百万円)	計画比 (%)
売上高	494,766	100.0	495,957	100.0	+0.2	510,000	△2.8
売上総利益	125,558	25.4	130,974	26.4	+4.3		
販売費及び一般管理費	112,308	22.7	114,580	23.1	+2.0		
人件費	28,223	5.7	29,034	5.9	+2.9		
ポイント費用	41,290	8.3	40,459	8.2	△2.0		
その他	42,794	8.6	45,086	9.1	+5.4		
営業利益	13,250	2.7	16,394	3.3	+23.7	13,500	+21.4
営業外収益	3,624	0.7	4,254	0.9	+17.4		
営業外費用	2,112	0.4	1,715	0.4	△18.8		
経常利益	14,762	3.0	18,933	3.8	+28.3	15,000	+26.2
特別利益	724	0.1	1	0.0	△99.7		
特別損失	8,171	1.7	7,095	1.4	△13.2		
当期純利益	4,085	0.8	6,541	1.3	+60.1	6,000	+9.0

売上高〈連結〉



売上高 6,121億円

(前期比+38億円 計画比△98億円)

単体

4,959億円

前期比+11億円

計画比△140億円

◆ 店舗 既存店 通期96.9%

新店 11年8月期 2店(11月 JR八王子駅店、6月 水戸駅店)
10年8月期 5店(2010年2月 鹿児島中央駅店 他)

閉鎖店 2店(5月 ベスト広島店、有楽町店テレビ館)

◆ 商品 好調 テレビ、携帯電話、季節家電商品
不調 ゲーム、カメラ、パソコン周辺機器

連単差

1,161億円

前期比+26億円

計画比+41億円

◆ ソフマップ 中古パソコンの伸び悩み

◆ ビックアウトレット 期中(10年10月)に子会社化

◆ ラネット/ボーダレス スマートフォンが好調

営業利益〈連結〉

営業利益 199億円

(前期比+51億円 計画比+43億円)

単体

163億円

前期比+31億円

計画比+28億円

- ◆ 売上高 前期比 11億円増加
- ◆ 売上総利益率 前期比 1.0ポイント増加
 - ・品目別売上高の構成変化
(白物家電やアクセサリ等のシェア向上)
 - ・取引条件の改善
 - ・V-Link等による商品在庫の適正化
- ◆ 販管費 前期比 0.4ポイント増加
 - ・経費コントロール
 - ・効果的なポイント付与
- ◆ ソフマップ 効率改善で増益
- ◆ 日本BS放送 収益改善

連単差

35億円

前期比+20億円

計画比+14億円

経常利益・当期純利益〈連結〉



経常利益 223億円
(前期比+105億円 計画比+47億円)

単体 189億円(前期比+41億円 計画比+39億円)

当期純利益 90億円
(前期比+30億円 計画比+15億円)

単体 65億円(前期比+24億円 計画比+5億円)

◆ 営業外収益

持分法(ベスト電器)による投資利益
の計上

※持分法投資損失からの転換

(10/8期 Δ 41億円 → 11/8期 +7億円)

◆ 営業外費用

有利子負債の減少に伴う支払利息
の減少

(10/8期 11億円 → 11/8期 8億円)

◆ 特別損失(78億円)

投資有価証券評価損(44億円)

減損損失(17億円)

資産除去債務(16億円)

主要子会社〈株式会社ソフマップ〉

ソフマップ

	2010年8月期		2011年8月期					
	実績 (百万円)	売上比 (%)	実績 (百万円)	売上比 (%)	前期比 (%)	前期差異 (百万円)	計画 (百万円)	計画差異 (百万円)
売上高	91,143	100.0	83,403	100.0	△8.5	△7,740	89,300	△5,897
営業利益	△254	△0.3	544	0.7	—	+798	450	+94
経常利益	△28	△0.0	549	0.7	—	+577	600	△51
当期純利益	△183	△0.2	718	0.9	—	+901	100	+618

◆ 売上高

パソコン周辺機器や中古商品の苦戦

(家電エコポイント商品の売上構成が低くプラス要因に乏しかった)

◆ 営業利益

・売上総利益率 新品・中古商品共に改善

・販管費率 経費コントロールにより改善

◆ 当期純利益

・特別損失として資産除去債務 379百万円

・法人税等調整額 △683百万円

主要子会社〈日本BS放送株式会社〉

BS11 日本BS放送

	2010年8月期		2011年8月期					
	実績 (百万円)	売上比 (%)	実績 (百万円)	売上比 (%)	前期比 (%)	前期差異 (百万円)	計画 (百万円)	計画差異 (百万円)
売上高	3,595	100.0	4,830	100.0	+34.4	+1,235	4,300	+530
営業利益	106	3.0	574	11.9	+441.5	+468	170	+404
経常利益	10	0.3	505	10.5	+4,950	+495	90	+415
当期純利益	6	0.2	792	16.4	+13,100	+786	80	+712

◆ 売上高

- ・デジタルTVの普及による視聴者の増加

- ・放送局としての認知度向上

⇒ 広告収入の増加

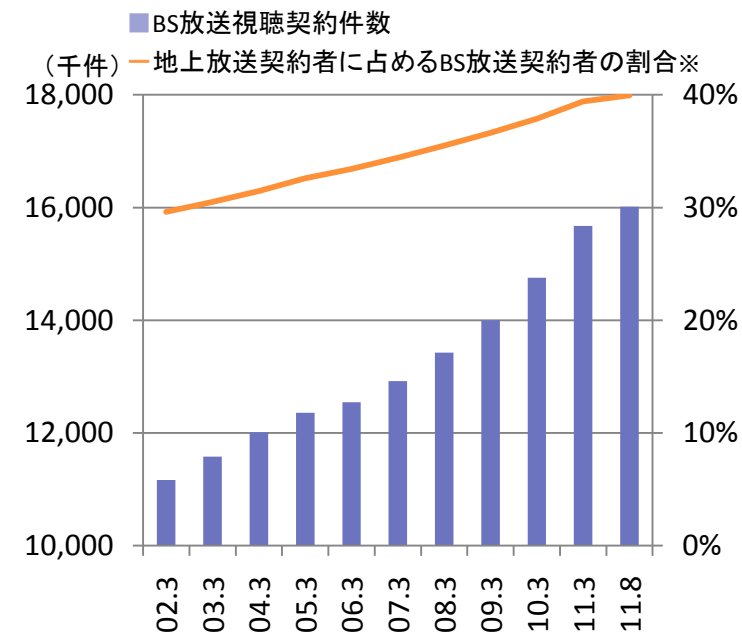
◆ 営業利益

増収効果と番組制作コストの見直しにより前期より黒字幅が拡大

◆ 当期純利益

法人税等調整額 △301百万円

伸びるBS放送契約数



出所: NHK ※BS放送契約者は地上放送も契約していると仮定

貸借対照表〈連結〉

ビッグカメラ

単位:百万円		2010年8月期	2011年8月期	増減
流動資産	現金及び預金	24,006	21,116	△2,890
	受取手形及び売掛金	20,097	18,520	△1,576
	商品及び製品	35,182	38,072	+2,890
	その他	24,002	24,236	+233
	流動資産合計	103,289	101,945	△1,344
固定資産	有形固定資産	60,172	59,960	△212
	無形固定資産	14,744	14,338	△406
	投資その他の資産	43,448	43,536	+88
	固定資産合計	118,366	117,835	△530
繰延資産		101	56	△45
資産合計		221,757	219,837	△1,919
流動負債	買掛金	41,189	36,380	△4,808
	有利子負債	44,055	40,049	△4,006
	ポイント引当金	14,128	13,447	△680
	その他	21,216	21,755	+538
	流動負債合計	120,589	111,632	△8,956
固定負債	有利子負債	31,070	24,255	△6,814
	その他	7,436	11,708	+4,271
	固定負債合計	38,507	35,964	△2,542
負債合計		159,096	147,596	△11,499
純資産合計		62,660	72,240	+9,579
負債・純資産合計		221,757	219,837	△1,919

ポイント

商品及び製品 28億円増

- ・新店出店
- ・8月の売上が低調

買掛金 48億円減

有利子負債 108億円減
751億円 → 643億円

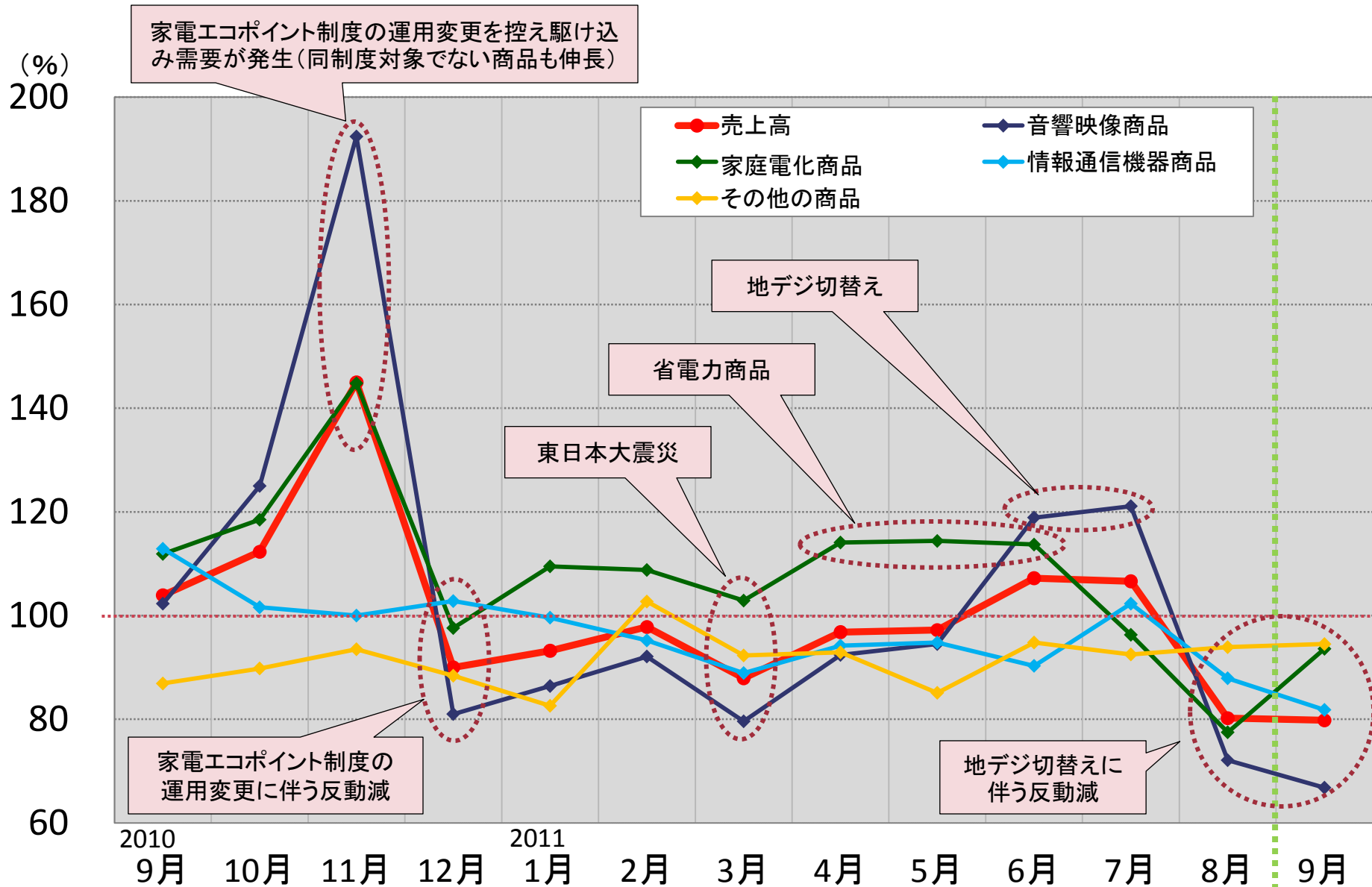
ポイント引当金 6億円減

資産除去債務 31億円
〔固定負債 その他〕

品目別売上高<連結>

	2010年8月期		2011年8月期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	前期差異 (百万円)
音響映像商品	196,365	32.3	200,416	32.7	+2.1	+4,050
カメラ	43,273	7.1	37,801	6.2	△12.6	△5,471
テレビ	75,607	12.4	87,400	14.3	+15.6	+11,792
レコーダー・ビデオカメラ	30,565	5.0	32,773	5.3	+7.2	+2,207
オーディオ	22,469	3.7	19,081	3.1	△15.1	△3,387
AVソフト	9,202	1.5	8,290	1.3	△9.9	△912
その他	15,247	2.6	15,069	2.5	△1.2	△178
家庭電化商品	90,036	14.9	97,165	15.9	+7.9	+7,129
冷蔵庫	14,826	2.5	15,215	2.5	+2.6	+389
洗濯機	11,164	1.9	10,982	1.8	△1.6	△181
調理家電	11,712	1.9	12,344	2.0	+5.4	+632
季節家電(エアコン含)	19,375	3.2	21,961	3.6	+13.3	+2,586
理美容家電	17,058	2.8	17,999	2.9	+5.5	+940
その他	15,899	2.6	18,661	3.1	+17.4	+2,761
情報通信機器商品	199,134	32.7	197,653	32.3	△0.7	△1,480
パソコン本体	59,613	9.8	61,003	10.0	+2.3	+1,389
パソコン周辺機器	31,020	5.1	25,948	4.2	△16.4	△5,072
パソコンソフト	16,184	2.7	15,021	2.5	△7.2	△1,163
携帯電話	56,749	9.3	62,606	10.2	+10.3	+5,856
その他	35,565	5.8	33,073	5.4	△7.0	△2,492
その他の商品	118,301	19.4	110,955	18.1	△6.2	△7,346
ゲーム	38,580	6.3	31,010	5.1	△19.6	△7,569
その他	79,721	13.1	79,945	13.0	+0.3	+223
物品販売事業	603,857	99.3	606,191	99.0	+0.4	+2,333
その他の事業	4,437	0.7	5,923	1.0	+33.5	+1,485
合計	608,274	100.0	612,114	100.0	+0.6	+3,839

月次売上高の推移〈単体全店：POSベース〉



開店した新店<単体>



JR八王子駅店

- ・2010年11月11日開店
- ・JR八王子駅直結
- ・面積 約8,000㎡

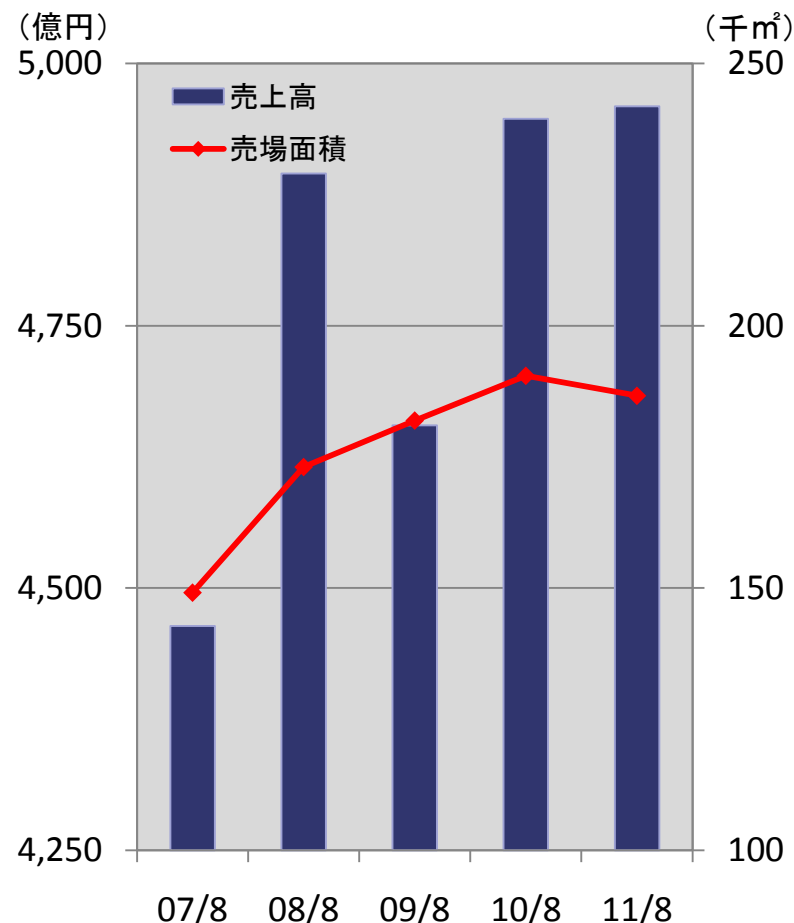


水戸駅店

- ・2011年6月23日開店
- ・水戸駅直結
- ・面積 約5,000㎡



売上高と期末店舗面積の推移



	07/8	08/8	09/8	10/8	11/8
店舗数	25	27	29	34	34
開店	2	2	2	5	2
閉店	0	0	0	0	2(※)

※ベスト広島店の閉店、アウトレット販売事業の子会社化

2. 2012年8月期 業績予想

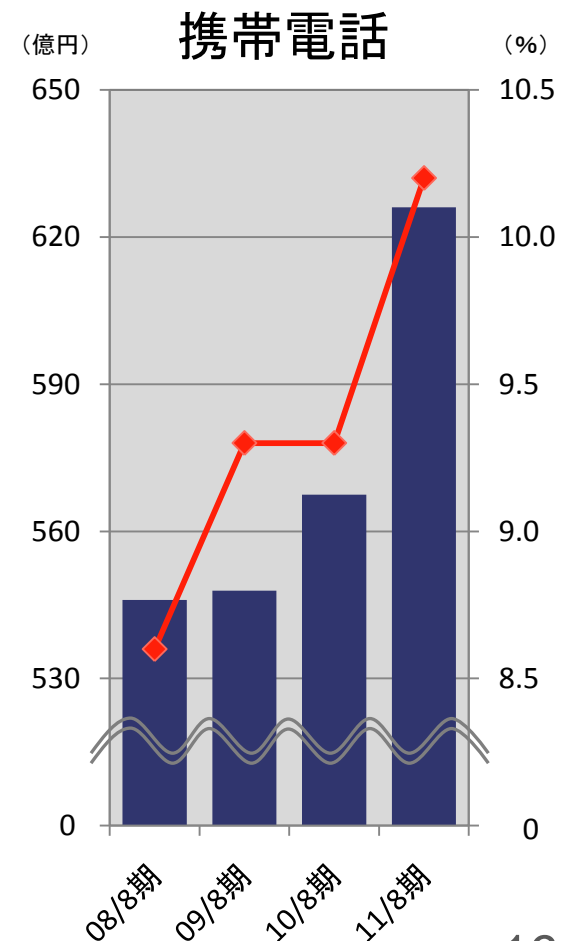
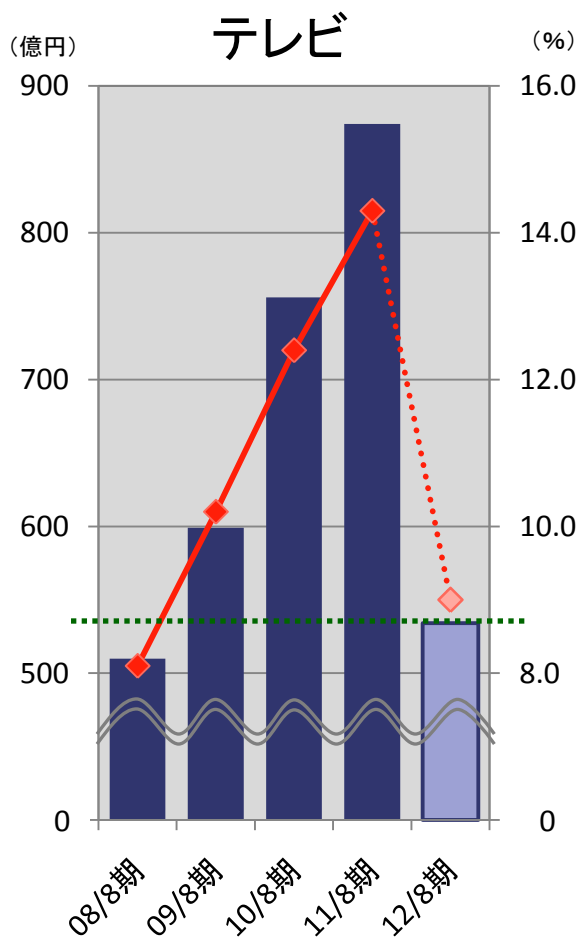
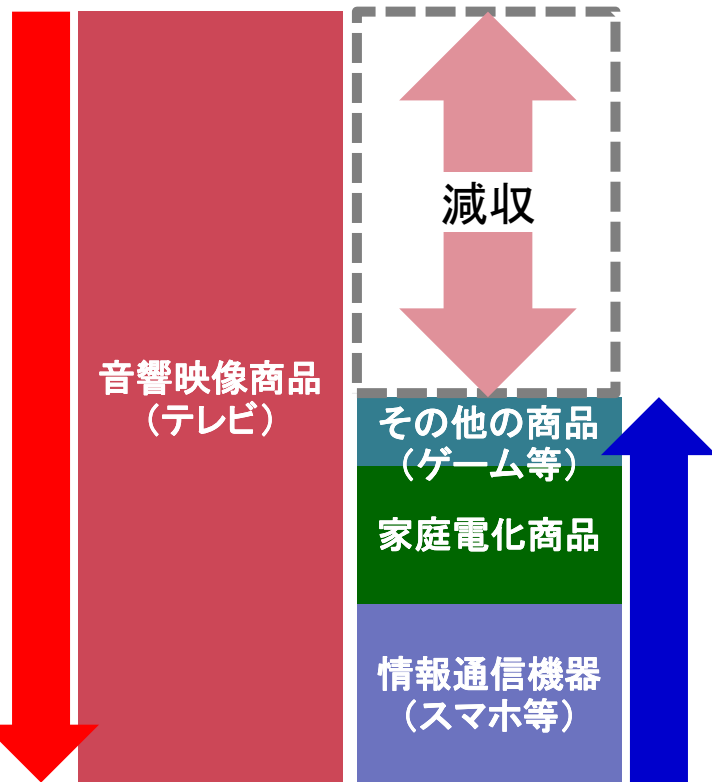
業績予想の前提

前期比減収額 連結171億円 単体149億円

減収要因

売上高と売上構成比

減収要因 増収要因



業績予想〈連結〉



	上期			下期			通期		
	11/8期	12/8期計画	前同比	11/8期	12/8期計画	前同比	11/8期	12/8期計画	前期比
売上高 (百万円)	311,969	280,000	△10.2%	300,145	315,000	+4.9%	612,114	595,000	△2.8%
営業利益 (百万円)	10,678	7,600	△28.8%	9,251	12,400	+34.0%	19,929	20,000	+0.4%
経常利益 (百万円)	11,579	8,700	△24.9%	10,750	13,800	+28.4%	22,329	22,500	+0.8%
当期純利益 (百万円)	5,162	5,000	△3.1%	3,887	7,500	+93.0%	9,049	12,500	+38.1%
営業利益率(%)	3.4	2.7	△0.7P	3.1	3.9	+0.8P	3.3	3.4	+0.1P
経常利益率(%)	3.7	3.1	△0.6P	3.6	4.4	+0.8P	3.6	3.8	+0.2P
当期純利益率(%)	1.7	1.8	+0.1P	1.3	2.4	+1.1P	1.5	2.1	+0.6P

業績予想〈単体〉



	上期			下期			通期		
	11/8期	12/8期計画	前同比	11/8期	12/8期計画	前同比	11/8期	12/8期計画	前期比
売上高 (百万円)	253,573	228,000	△10.1%	242,384	253,000	+4.4%	495,957	481,000	△3.0%
営業利益 (百万円)	9,108	6,500	△28.6%	7,286	10,000	+37.2%	16,394	16,500	+0.6%
経常利益 (百万円)	10,221	7,700	△24.7%	8,711	11,300	+29.7%	18,933	19,000	+0.4%
当期純利益 (百万円)	4,995	4,000	△19.9%	1,545	6,000	+288.3%	6,541	10,000	+52.9%
営業利益率(%)	3.6	2.9	△0.7P	3.0	4.0	+1.0P	3.3	3.4	+0.1P
経常利益率(%)	4.0	3.4	△0.6P	3.6	4.5	+0.9P	3.8	4.0	+0.2P
当期純利益率(%)	2.0	1.8	△0.2P	0.6	2.4	+1.8P	1.3	2.1	+0.8P

主要子会社



ソフマップ

	2010年8月期		2011年8月期		2012年8月期 計画			
	実績 (百万円)	売上比 (%)	実績 (百万円)	売上比 (%)	計画 (百万円)	売上比 (%)	前期比 (%)	前期差異 (百万円)
売上高	91,143	100.0	83,403	100.0	83,400	100.0	△0.0	△3
営業利益	△254	△0.3	544	0.7	940	1.1	+72.8	+396
経常利益	△28	△0.0	549	0.7	1,020	1.2	+85.8	+471
当期純利益	△183	△0.2	718	0.9	960	1.2	+33.7	+242

BS11 日本BS放送

	2010年8月期		2011年8月期		2012年8月期 計画			
	実績 (百万円)	売上比 (%)	実績 (百万円)	売上比 (%)	計画 (百万円)	売上比 (%)	前期比 (%)	前期差異 (百万円)
売上高	3,595	100.0	4,830	100.0	5,700	100.0	+18.0	+870
営業利益	106	3.0	574	11.9	650	11.4	+13.2	+76
経常利益	10	0.3	505	10.5	610	10.7	+20.8	+105
当期純利益	6	0.2	792	16.4	600	10.5	△24.2	△192

新規出店〈単体〉

新宿店(仮称)を出店

- ・当社最大店舗を新宿に出店
(現 新宿三越アルコット館)
- ・新宿三丁目駅直結
- ・面積 約15,000m²
- ・2012年夏頃開店予定

- ◆ 来期はフル寄与
- ◆ 新宿駅東口は国内最大のマーケットで、
新宿エリア全体では池袋や銀座の約2倍

新宿駅の商業規模(年間販売額)



出所: 商業統計 立地環境特性別統計編

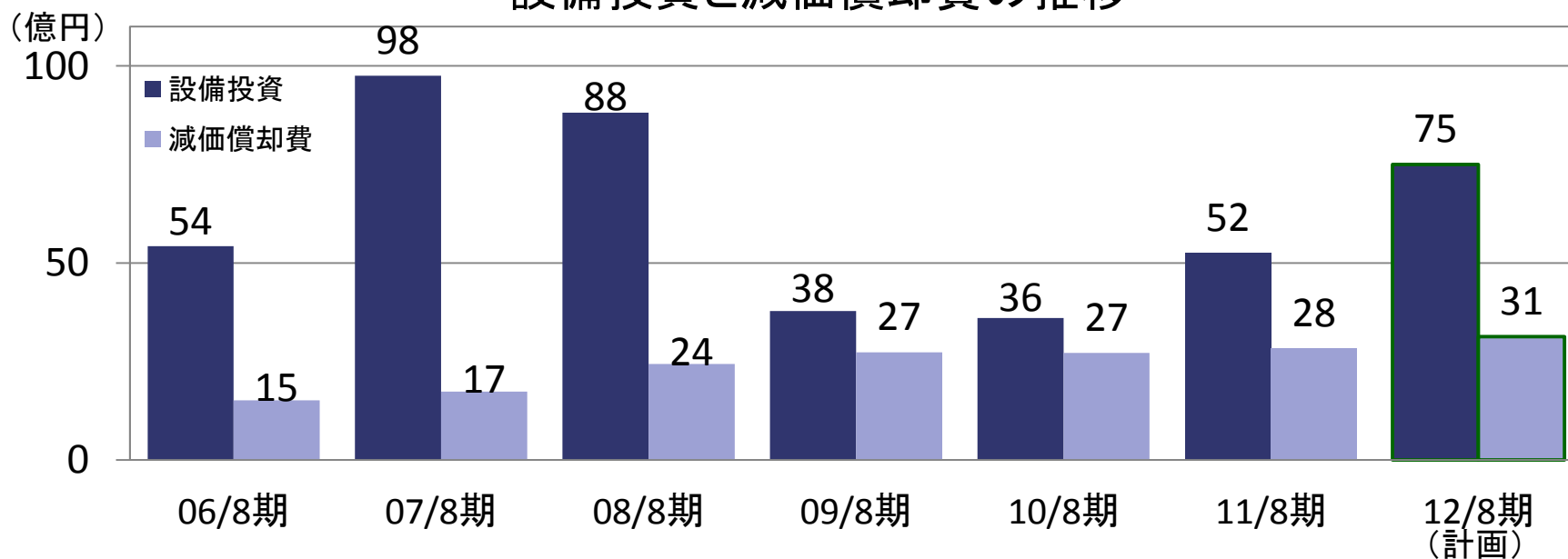


現 新宿三越アルコット館

設備投資〈連結〉

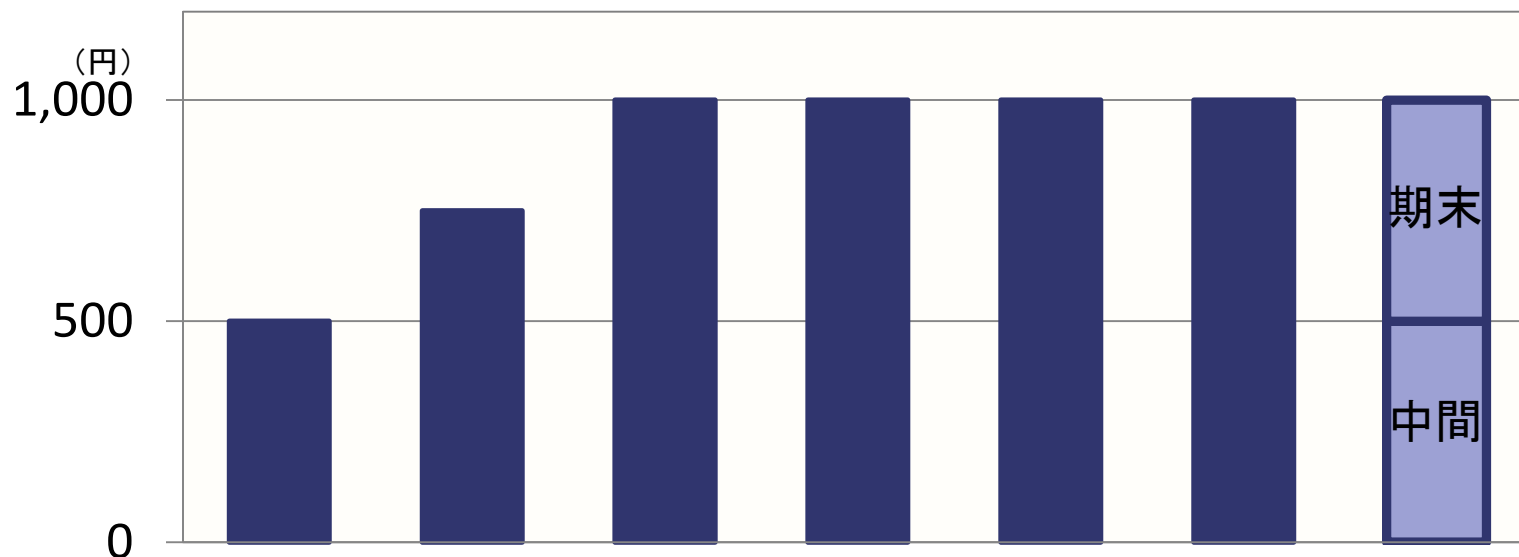
2011年8月期	2012年8月期 計画
52.4億円	75億円
<ul style="list-style-type: none"> ・JR八王子駅店、水戸駅店 ・新店入居保証金 ・システム ・子会社 	<ul style="list-style-type: none"> ・新宿店 ・店舗改装 ・レジ、システム ・子会社ほか

設備投資と減価償却費の推移



配当金

2012年8月期より中間配当を実施予定



決算年月	2006年 8月期	2007年 8月期	2008年 8月期	2009年 8月期	2010年 8月期	2011年 8月期	2012年 8月期予想
1株あたり年間配当額 (円)	500	750	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
配当性向 (%)	10.4	15.6	—	32.9	28.5	19.0	13.7
純資産配当率 (%)	2.7	2.5	2.1	3.0	2.8	2.6	—

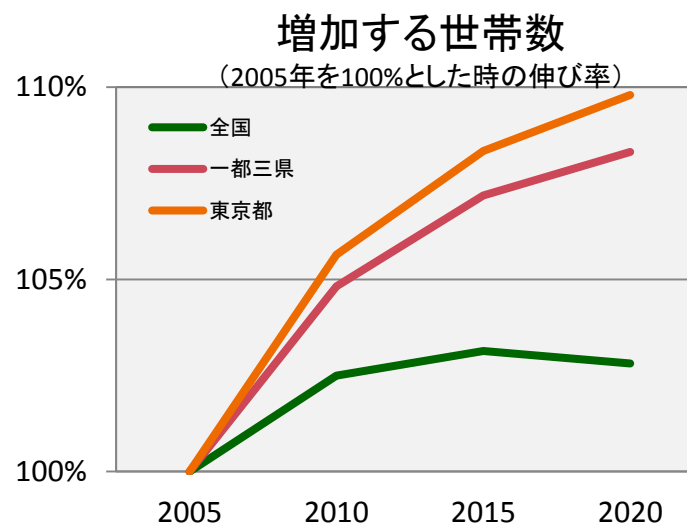
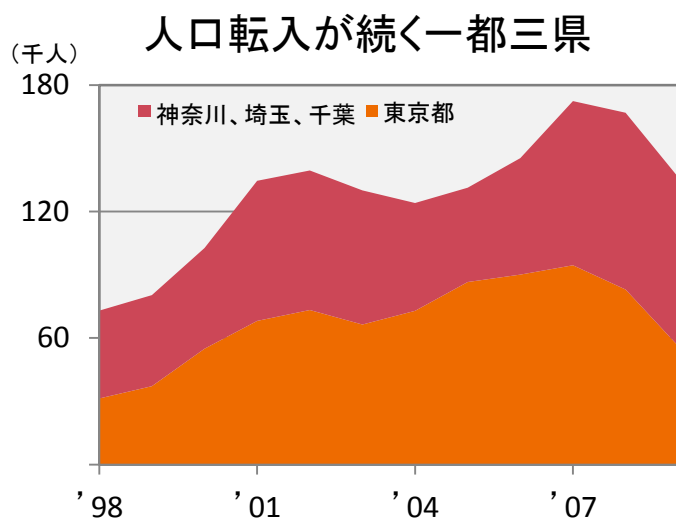
3. 今後の取組み

今後の取組み

- チャンネルの強化
- 既存マーケットの深耕
- 提案力の強化
- 在庫管理の強化
- 顧客囲い込み
- 生産性の向上

都市マーケットの成長

- 人口転入超過率の全国トップは東京都
- 三大都市圏は15年連続で人口転入が超過
 - 当社は東京都に14店、一都三県には23店を出店
 - 国内の人口が減少する中、都市マーケットは拡大
- 世帯数は当面増加が続く見込み
 - 世帯数の増加は電化製品の購入に直結



チャンネルの強化

■「都市型」「駅前」「大型」

- ◆ 競合店の出店により拡大する 都市マーケット
- ◆ 今後の出店も都市の駅前への 大型店が基本

■ アウトレット

- ◆ 2号店も「都市型アウトレット」を予定
- ◆ 今年8月以降の売上高も前年実績を上回る



通信販売(インターネットショッピング・TV通販)

■ 2011年8月期の売上高は前期比1%増

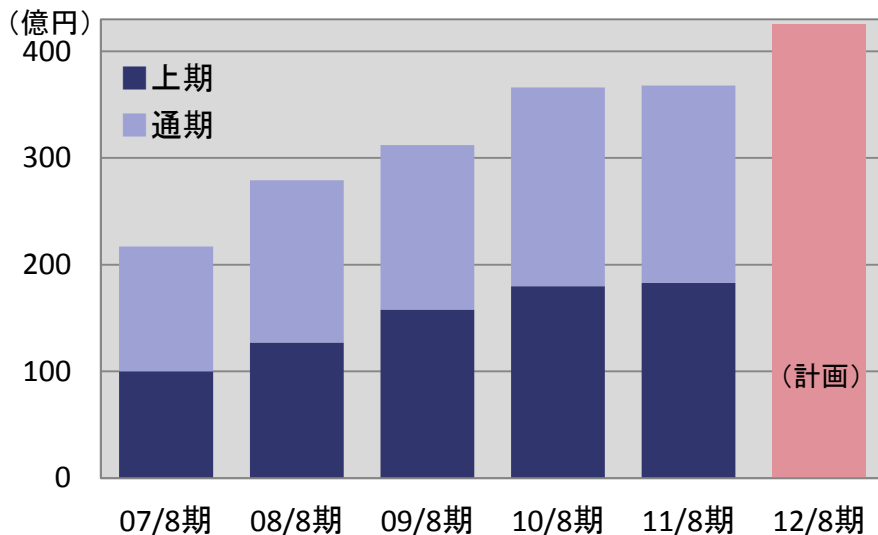
⇒2010年11月の外部からの不正アクセスが影響

■ 2012年8月期は前期比15%の増収計画

◆ EC事業は従来のECサイト+楽天(2011年5月開始)により大きな伸長を見込む

◆ テレビ通販は放送局、放送枠の拡大による大幅増収を見込む

通信販売の売上高推移(連結)



ビックカメラ.com

女性マーケットの深耕

■ 女性顧客を意識した商品展開と提案

- ◆ 売場づくりから女性社員が行う
- ◆ 従来の「女性の電化製品＝白物家電」ではない需要の発掘

■ 女性販売員を重点的に配置

- ◆ 女性目線の提案で訴求力が向上

➡ 2011年8月期の女性客は前期比8.5%増加



Bic beauty

女性向け商品を女性目線で提案



BIC PHOTO

写真を意識したことの少ない女性をターゲットに写真用品を雑貨品感覚で提案



女子カメラ

従来の男性向けカメラと異なる女性に適したカメラとその使い方を提案



ビックドラッグ

日用品や一部化粧品も取扱い来店機会の向上を狙う

提案力の強化(ソフマップの活用)

■ IT機器サポート強化

PCやスマートフォンの操作をはじめ、あらゆるデジタル機器の使用
方法の提案(例えばホームネットワーク構築など)や問題解決のサポート

■ 商品買取りの拡大

- ◆ 中古PC取扱いNo.1のノウハウを生かし、様々なデジタル機器の買取り
- ◆ 下取りで新規購入商品の単価アップを図る



デジタルサポートカウンター



ビックカメラ店内に設置された買取カウンターとスマホサポートカウンター



プレミアムクラブカード

在庫管理の強化 (V-Link...商品需要予測補充システム)

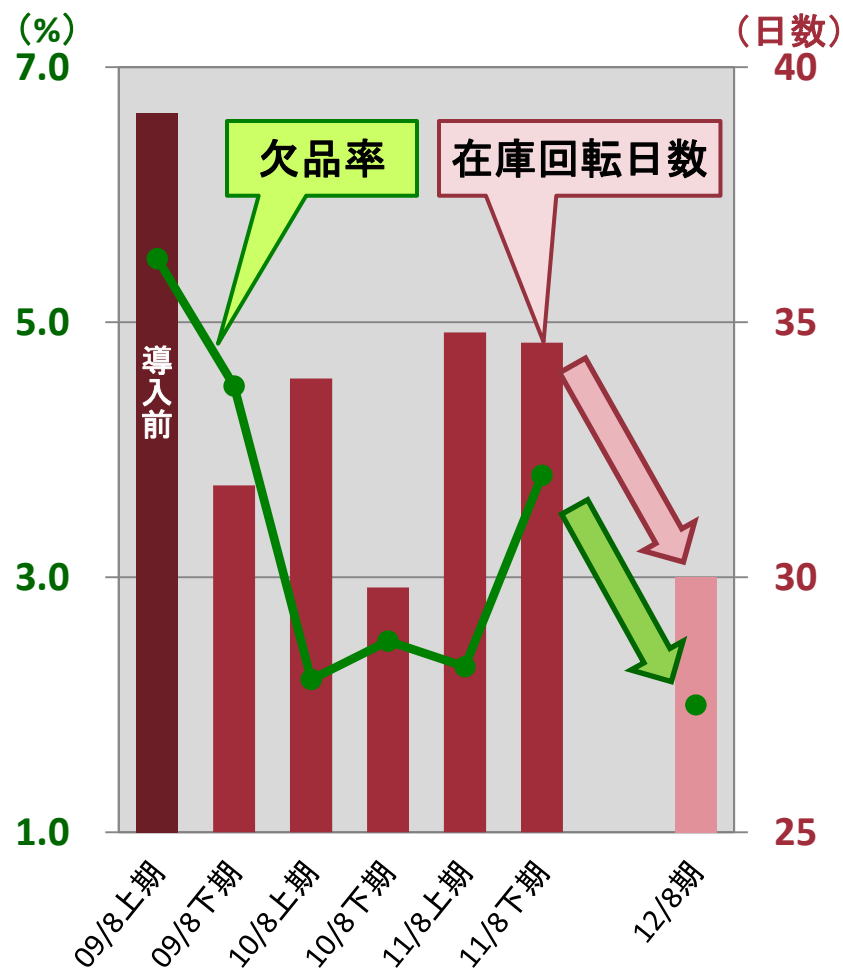
V-Linkの成果

- ◆ 2009年8月期下期の導入以降から在庫回転日数、欠品率が改善
- ◆ 2011年8月期はエコポイントや震災に起因する在庫回転日数、欠品率の悪化がみられたが、足元では回復

V-Linkの今期の計画

- ◆ 今期の数値目標
 - ・欠品率2%
- ◆ 対象商品カテゴリーの拡大
 - ・カテゴリー数は約2倍
 - ・売上に占める割合はほぼ100%
- ◆ ソフマップへの導入

V-Link導入後の対象商品の実績



顧客囲い込み

■ 都市におけるポイントカードの重要性

- ◆ 都市型は郊外型より顧客の来店頻度が高く、その際の再来店の重要なきっかけ

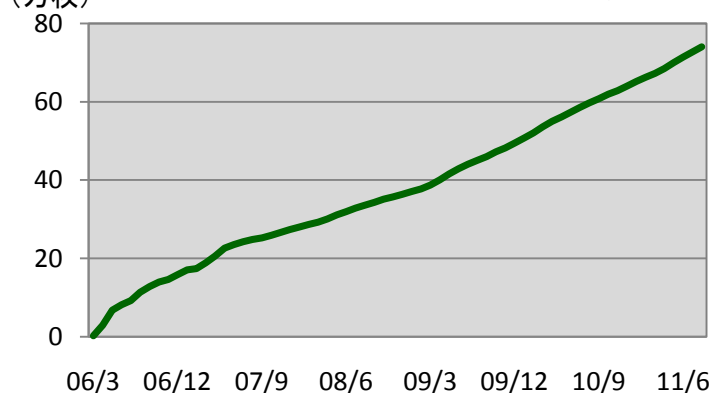


■ ビックカメラとJRの提携カード

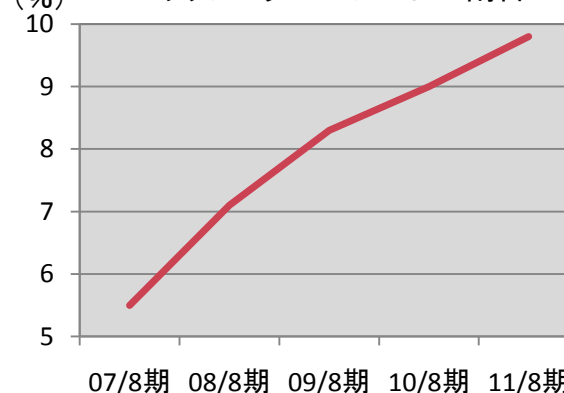
- ◆ 高い利便性と機能が認められ、発行枚数74万枚突破
- ◆ ビックカメラSuicaカードは交通機関や商業施設で利用できるSuicaを搭載



JRとの提携カードの発行枚数



ポイントカードを利用した売上金額に占める
ビックカメラSuicaカードの割合



本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2011年10月19日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2011年10月19日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2011年10月 株式会社ビックカメラ